

全てが崩れるとき

ルカによる福音書二一章5〜19節

あなたがたはこれらの物に見とれておられるが、積み上がった石が一つ残らず崩れ落ちる日が来る。(6)

イエス一行がエルサレムの宮の中を歩いておられたとき、弟子たちはその建物
の大きさに心を奪われていました。興奮している弟子たちに、やがてこれら全て
が崩される日が来るとイエスは告げられました。イエスの言葉に動揺した弟子た
ちは、いつその日が来るのか、どのような前兆があるのかと問いました。この神
殿が崩れるようなことがあれば、それはもう世界の終わりの日だと考えたのです。
イエスは彼らに、「惑わされないように気をつけなさい」(8)と忠告されました。
人間のわざに固執する人は惑いやすいからです。目に見えるところばかりを見て、
本当に見るべきものを見ていないからです。私たちは見えるところに惑わされて
はなりません。全てのものが崩れても、神の救いは崩れ去ることはないからです。
いつまでも変わることはない神ご自身に目を注ごうではありませんか。